

# 令和 7 年度 学校関係者評価報告書

## 学校法人青池学園 富山調理製菓専門学校

令和 8 年 7 月

富山調理製菓専門学校 学校関係者評価報告

学校法人青池学園 富山調理製菓専門学校では、教育理念・教育目的をはじめとする教育活動および学校運営全般について自己点検・自己評価を実施し、「令和 7 年度 学校自己点検・自己評価報告書」を取りまとめ、本校ホームページに公表いたしました。

また、学校関係者評価委員会においては、本校に関係する企業・業界の皆様ならびに教育関係者の皆様から、本校の教育活動および学校運営について、専門的かつ多角的な視点から貴重なご意見・ご提言をいただきました。

これらのご意見・ご提言を踏まえ、「令和 7 年度 学校関係者評価報告書」として取りまとめましたので、ご報告いたします。

本校では、委員の皆様からいただいた貴重なご意見・ご指摘を真摯に受け止め、教育活動および学校運営の改善・充実に積極的に取り組んでまいります。今後も、社会のニーズに応えられる人材の育成と、教育の質の保証・向上に向け、教職員一同、より一層努力してまいります。

関係者の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校法人 青池学園 富山調理製菓専門学校

校長 野口 貴史

### 1 学校関係者評価の目的

本校では、「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づき、教育活動及び学校運営について自己点検・自己評価を実施するとともに、その結果について学校関係者評価委員会による評価を受け、教育の質保証及び継続的な改善に取り組んでいます。

令和 7 年度自己点検・自己評価の結果をもとに、学校関係者評価委員会において学校運営全般についてご意見・ご助言をいただきましたので、その概要を公表いたします。

### 2 学校関係者評価委員会の概要

#### 項目 内容

開催日時 令和 8 年 7 月 23 日（木）13：30～14：30

開催場所 富山調理製菓専門学校 会議室

評価対象 令和 7 年度自己点検・自己評価

## 項目 内容

評価方法 自己評価報告書に基づく説明、質疑応答及び意見交換

### 委員構成

|   | 学校関係者評価委員 | 所 属                  | 役職名  |
|---|-----------|----------------------|------|
| 1 | 小 西 謙 造   | (外部委員)全日本司厨士協会北陸地方本部 | 名誉会長 |
| 2 | 米 田 義 直   | (外部委員)富山県洋菓子協会       | 前会長  |
| 3 | 君 波 敦 子   | (外部委員)富山県民共生センター     | 館 長  |
| 4 | 青 池 浩 生   | 学校法人青池学園             | 理事長  |
| 5 | 野 口 貴 史   | 富山調理製菓専門学校           | 校 長  |
| 6 | 鈴 木 敦 史   | 富山調理製菓専門学校           | 教務課長 |
| 7 | 萩 野 奈緒美   | 富山調理製菓専門学校           | 教 員  |
| 8 | 町 田 愛 名   | 富山調理製菓専門学校           | 事務主任 |

### 3 学校関係者評価（総合評価）

本校では、「志高く、熱意と優しさを持ち、豊かな社会の実現に貢献できる人材の育成」を教育理念に掲げ、調理師・製菓衛生師として必要な専門知識・技術に加え、人間力・社会力・実践力を育成する教育を推進しています。

学校関係者評価委員会では、実習を重視した教育、校内レストラン運営、地域連携活動、企業との商品開発、インターンシップなど、職業実践教育が充実していることについて高い評価を受けました。

また、就職希望者就職率 100%の維持や製菓衛生師資格取得率の向上、AI・ICT を活用した学校運営の改善などについても評価されました。

一方で、

- 学校の魅力発信の強化
- 卒業生ネットワークの活用
- サービス・ホスピタリティ教育の充実
- 女性のキャリア形成支援
- 地域貢献活動の積極的な情報発信

について、今後さらに充実させることが期待されました。

学校としては、委員からいただいたご意見を真摯に受け止め、教育内容及び学校運営の改善に継続して取り組み、地域から信頼される専門学校を目指します。

### 4 評価項目ごとの評価

#### (1) 教育理念・目標

教育理念は教職員に共有され、教育課程全体を通して人間力・社会力・実践力を育成する

教育が実践されています。

実践的な職業教育を中心とした教育活動が適切に実施されており、今後も社会や業界の変化を踏まえた教育内容の改善を継続していきます。

## **（２）学校運営**

学校運営方針は明確であり、組織運営や意思決定も適切に行われています。

令和７年度から AI を活用した議事録作成や授業資料作成、広報業務の効率化に取り組み、教職員研修も実施しました。

今後は教育活動への ICT・AI 活用をさらに推進し、教育の質向上につなげていきます。

## **（３）教育活動**

現場経験豊富な教員による実践教育に加え、外部講師を招いたホスピタリティ教育や店舗経営など実践的な授業を実施しました。

また、授業評価や教育課程の改善にも継続的に取り組み、教育内容の充実を図っています。

委員からは、日本ならではのおもてなし文化を学ぶ機会をさらに充実させることが期待されました。

## **（４）教育成果**

就職希望者就職率 100%を維持し、高い就職実績を継続しています。

製菓衛生師資格取得率も前年度より向上するなど、教育成果が着実に現れています。

学生支援については、スクールカウンセラーとの連携により、学生の悩みや課題の早期把握に努め、退学防止にも取り組んでいます。

## **（５）学生支援**

学生相談体制や就職支援体制は適切に整備されています。

スクールカウンセラーによる相談体制や教職員研修を継続することで、多様な学生への支援体制の充実を図っています。

また、高校との連携や卒業生を招いた企業説明会など、キャリア形成支援にも積極的に取り組んでいます。

## **（６）教育環境**

校内レストラン、販売実習、企業実習、インターンシップなど、実践的な教育環境が整備されています。

海外研修についても教育効果を高めるため、安全管理を含めた実施体制の充実を進めています。

### **(7) 学生募集**

令和7年度は学生募集が大きく改善し、令和8年度募集についても順調に推移しています。

今後は SNS や動画配信、オープンキャンパスなどを活用し、本校の特色や教育成果をより効果的に発信していきます。

### **(8) 財務**

法人全体として安定した財務基盤を維持し、適切な予算管理及び会計監査を実施しています。

今後も教育内容の充実と学生募集強化を両立し、持続可能な学校運営に努めます。

### **(9) 法令等の遵守**

法令遵守、個人情報保護、情報公開について適切に対応しています。

今後も教職員研修や内部点検を継続し、コンプライアンスの徹底を図ります。

### **(10) 社会貢献・地域貢献**

地域イベントへの参加や企業との連携、富山グラウジーズとの協働による「まちなか食堂（子ども食堂）」など、地域社会との連携活動を積極的に実施しています。

学生が主体となって地域貢献活動へ参加することで、社会性や協調性の育成につながっています。委員からは、これらの特色ある活動について、積極的な情報発信を行うことが期待されました。

## **5 学校関係者評価委員からの主な意見**

### **高く評価された点**

- 実習中心の教育と校内レストランの取組
- 地域連携・企業連携の充実
- 就職希望者就職率 100%の維持
- 製菓衛生師資格取得率の向上
- AI を活用した学校運営改善
- スクールカウンセラーによる学生支援

### **今後期待される事項**

- 学校の魅力を一体的に発信する広報戦略
- 卒業生ネットワークの活用
- サービス・ホスピタリティ教育の充実

- 女性シェフなどロールモデルの紹介
- 地域貢献活動の積極的な PR
- 卒業後の定着状況の把握

## 6 昨年度の意見への対応状況

昨年度の学校関係者評価委員会においていただいた意見については、次のような改善を実施しました。

- 学生主体の教育活動への転換
- 外部講師によるサービス教育の充実
- 女性のキャリア形成支援の推進
- フィリピン研修等による国際交流の充実
- 管理栄養士による食育教育の実施
- スクールカウンセラー導入による学生支援体制の強化

## 7 今後の改善方針

学校関係者評価委員会からいただいたご意見を踏まえ、令和 8 年度は次の事項を重点的に推進します。

- ① 実践的職業教育のさらなる充実
- ② AI・ICT を活用した教育及び学校運営改革
- ③ 地域・企業との連携強化
- ④ 学校の魅力発信と学生募集力の強化
- ⑤ 卒業生ネットワークの構築
- ⑥ 学生支援体制のさらなる充実
- ⑦ 教育の質保証と PDCA サイクルの継続的な実施

## 8 校長総括

学校関係者評価委員会では、多くの建設的なご意見・ご助言をいただきました。特に「魅力の発信」と「卒業生との連携」は、本校が次の 10 年に向けて発展していくための重要な課題であると認識しています。

本校は創立以来、地域や業界との連携を大切にしながら、実践的な職業教育を推進してまいりました。今後も教育の質保証を第一に、学生一人ひとりの夢の実現を支援するとともに、地域から信頼され、業界から選ばれる専門学校を目指してまいります。

今後も自己点検・自己評価及び学校関係者評価を継続的に実施し、その結果を学校運営及び教育活動の改善へ確実に反映させることで、より質の高い職業教育の実現に努めてまいります。

